

# 平成30年度会務・事業経過報告

平成30年度は、継続事業として行われておりました空家等対策に関する事業について、支部の皆様のご協力を頂き、各市町村と協定を締結いたしました。

研修部門では、年次研修（登録年次別会員を対象とした倫理を中心とした定期的な研修）の実施に向けた環境を整えるため、対象会員の区分け、講師依頼、会場選択及び研修内容の決定等、準備を整えました。会員・一般研修会では、最新の測量技術について、日頃から利用している測量機器について、身近な建物登記について等をテーマとし研修会を開催いたしました。有料研修につきましては、連合会eラーニングを利用するなどして筆界特定技法研修等を実施しました。

また、本会の災害協定に関連し、被害認定調査等研修会が神奈川県及び県内各市町村と合同で開催され、本会からは各支部担当者と本会担当者が参加いたしました。災害協定につきましては、作成した規則等を周知し、会員のご協力をお願いするところです。

財務部門につきましては、本会会館に必要な補修工事等を実施して、より使いやすい会館にいたしました。また、支部のご協力を頂き、源泉徴収業務を進めてまいりました。更に、実費を参加者が負担する形での福利厚生事業としてボウリング大会を実施いたしました。

業務部門としましては、オンライン申請の研修会実施を各支部に呼びかけ、講師を派遣し、支部の研修として取り上げていただく等、支部と連携・協力して事業を行いました。利便性が向上したオンライン申請の申請率が伸び悩んでいる中、より分かりやすい研修の必要性を感じました。

制度広報といたしましては、毎年恒例の全国一斉不動産表示登記無料相談会を猛暑の中、相談者47名を迎え実施いたしました。また、動画広告を横浜行政サービスコーナー、鎌倉市役所、秦野市役所、小田原市役所の4箇所において、放映いたしました。

総務部門につきましては、会員への指導及び会則の整備などに努めました。また、退会会員につきましては、事務所承継等につき個別に対応を試みました。

「境界問題相談センターかながわ」では、新しい取組として越境物の合意書作成支援システムを開始いたしました。更に、利用しやすいセンターに向け弁護士運営委員と協議を進めております。

以上、本会執行部は事業計画に基づき業務を行ってきました。以下各部・各委員会の事業経過を報告いたします。

## 総務部

### 1. 会務運営の効率化

- ・災害協定に係わる規則等について協議し規則案としてまとめ、理事会に上程した。
- ・土地家屋調査士手帳について注文販売とすることとした。
- ・会則第83条の会費減免の取扱いについて検討し、病気療養中の会員親族からの適用申請について対応を協議した。
- ・新旧の研修規則の適用について協議し、関東ブロック新入会員研修未受講者の取り扱いについて検討した。
- ・会員必携の改訂を行った。

### 2. 会員の執務指導

- ・会員への苦情を基に、必要に応じ会員指導を行った。
- ・横浜地方法務局からの委嘱による、非違行為の調査等を迅速に行った。
- ・会員事務所訪問調査を適宜行った。

### 3. 法務局及び他調査士会、関係団体との連携

- ・神奈川県弁護士会、不動産鑑定士会との合同相談会に参加した。
- ・登記事務連絡協議会に出席した。
- ・士業団体連絡協議会に出席した。
- ・日調連総会、関東ブロック総会に参加した。関東ブロック総会に於いては総会当番会につき、会場設置・受付業務を行った。
- ・他調査士会との情報交換を行った。

#### 4. 土地家屋調査士の後継者育成と事業継承の検討

- ・開業ガイダンスの開催を支援した。(本年度は業務部主催)

#### 財務部

##### 1. 入会金及び会費の徴収並びに支出の効率化と管理

- ・事業計画に基づいて科目別管理を行い、各部門と調整・協議し収支を考慮した財務執行を行った。また中長期財政計画に基づき、今後の予算作成方針について検討を行った。

##### 2. 経理に係わる事務の整備

- ・支部役員及び支部研修講師の源泉徴収業務を本会でを行った。また、次年度以降の整備すべき点を検討した。

##### 3. 会館設備の整備・検討

- ・3階会議室の床張替工事を行い、会議用テーブルを交換した。
- ・ウィンドウズ7のサポート終了が予定されていることから、事務局のパソコンを新規購入した。

##### 4. 福利厚生事業の実施と土地家屋調査士国民年金基金の推進

- ・8月21日(火)ボウリング大会を実施した。参加者 33名
- ・会のホームページに掲載するなどして土地家屋調査士国民年金基金の推進に努めた。また、次年度より全国国民年金基金の支部になることについての対応を検討した。

#### 業務部

##### 1. 調査士業務に関する指導及び連絡

- ・業務関連通知集を発行した。
- ・表示登記適正処理委員会において提案事項を協議した。
- ・開業ガイダンスを開催した。

##### 2. 適正なる業務処理の推進

- ・法務局地図整備室と登記手続に関する協議を行った。

##### 3. 地図の収集及び公開についての検討

- ・活用促進のための検討及び収集済資料公開のための作業を行った。

##### 4. オンライン申請の促進

- ・横浜地方法務局と協同して研修会を開催した。

#### 広報部

##### 1. 行政等への空家等対策、災害時協定への取組みを主とした制度広報活動

- 制度対策特別委員会、空家等対策特別措置法特別委員会、神奈川県土地家屋調査士政治連盟と連携し、神奈川県および県内市町に対し、主に以下の事業を行った。
- ・各市町が設置する「空家等対策協議会」への土地家屋調査士の参加推進した。  
(3月現在、土地家屋調査士が協議会に参加している市町は11市町)
  - ・各市町と空き家等対策における連携及び協力に関する協定の締結を推進した。  
(3月現在、締結している市町は8市町)
  - ・制度対策特別委員会と協力し、災害時協力協定締結を締結した神奈川県及び県下33市町村に熊本会から寄贈された、熊本地震の記録誌を関連部署に配布した。  
災害時協力協定について、ホームページの一般向け及び会員向けカテゴリーを随時更新し周知に努めた。
  - ・神奈川県主催で実施された「住家の被害認定調査等研修会」の動画を県の承諾を得たうえで各支部長へ提供した。

##### 2. オリジナルポスター作成、動画配信など効果的な制度広報活動の実施

- ・ポスターについて千葉県土地家屋調査士会から情報及び素材提供を受け、会名だけ変更したポスターの評判が良いので、そのまま使用させていただくこととした。
- ・行政などの待合箇所に配置されているディスプレイでの動画広告を、7月1日から9月30日まで3か月間、4施設(横浜駅行政サービスコーナー、秦野市、小田原市、鎌倉市)で放映した。

### 3. ホームページを利用した会員への情報発信強化と会報誌の発行

- ・本会役員の活動報告を会員の広場に掲載した。
- ・ホームページを随時更新した。
- ・神調報の新年号を発行した。

### 4. その他

- ・境界問題相談センターかながわ及び制度対策特別委員会と協力し、「全国一斉不動産表示登記無料相談会 in SOGO」を開催した。
- ・第3回新春賀詞交歓会の運営に協力した。
- ・出前授業実施支部への助成を行った。  
平成30年度実施支部は川崎支部、県西支部、湘南第一支部、相模原支部である。

## 研修部

### 1. 土地家屋調査士専門職能継続学習（土地家屋調査士CPD）制度の趣旨を活かした各種研修の実施

- ・土地家屋調査士専門職能継続学習制度（土地家屋調査士CPD制度）の趣旨に配慮した研修計画及び企画の立案を行った。また、CPDポイントの分類・付与と情報公開を行った。
- ・日調連の委託を受け、ブロック協議会が実施する関東ブロック協議会新人研修会について受講促進に努めた。なお、ブロック協議会研修委員会へ本会研修部次長が委員として参加し、企画及び運営に携わった。実施当日は、理事2名も視察者として参加し、本会からの受講会員の対応にあたった。
- ・実施した研修会は、以下のとおり。

#### (1) 新入会員研修会

日 時 平成30年4月7日(土)、8日(日) 1泊2日  
会 場 独立行政法人 国民生活センター  
講 師 本会役員  
受 講 者 17名

#### (2) 会員・一般研修会

第1回 平成30年9月12日(水) 15:30 ~ 19:20  
会 場 海老名市文化会館 大ホール  
テ ー マ 講演「ドローン測量(写真測量)の土地家屋調査士業務への応用」  
講 師 神奈川県土地家屋調査士会会員 田村 佳章 氏  
テ ー マ 講演「準天頂衛星システムの土地家屋調査士業務への応用」  
講 師 日本土地家屋調査士会連合会理事 今瀬 勉 氏  
出 席 率 44.4% 出欠回答率 85.7%  
出 席 者 会員 376名 補助者 8名 他会 8名

第2回 平成31年2月26日(火) 13:30 ~ 17:00  
会 場 関内ホール 大ホール  
テ ー マ 講演「いまさら聞けないトータルステーションのあれこれ」  
講 師 (株)トプコンソキアポジショニングジャパン 竹内 耕一 氏  
テ ー マ 講演「建物表示登記の実務」  
講 師 東京土地家屋調査士会会員 内野 篤 氏  
出 席 率 53.8% 出欠回答率 85.1%  
出 席 者 会員 449名 補助者 28名 他会 15名

#### (3) 関東ブロック協議会新人研修会

日 時 平成30年9月22日(土)、23日(日)、24日(月) 2泊3日  
会 場 幕張国際研修センター(千葉県千葉市美浜区ひび野1-1)  
受 講 会 員 関ブロ全体 139名中、本会会員 25名(うち修了者25名)

(4) 4会合同公開講座

日 時 平成30年11月5日(月) 13:30 ~ 17:00  
会 場 関内ホール 大ホール  
テ ー マ 講演「東日本大震災の復興における土地家屋調査士としての成果」  
講 師 公益社団法人福島県公共嘱託登記土地家屋調査士協会 副理事長 大森 仁 氏  
テ ー マ 講演「東日本大震災の復興における司法書士としての成果」  
講 師 一般社団法人宮城県公共嘱託登記司法書士協会 会員 草野 哲也 氏  
出 席 者 会員 30名 他会 1名

2. 土地家屋調査士としての職業倫理に関する研修を中心とした年次研修事業の実施に向けた環境整備

- 平成30年度第2回理事会及び第4回理事会に於いて、年次研修に関する研修規則の一部改正並びに指導要領の新設につき承認を受け、平成31年度実施のための具体的な運営方法の検討、対象受講者の特定、日時・会場・講師の選定、予算の算出、会員への周知等次年度開催に向けての準備を行った。

3. 各種研修に関する情報収集と研修環境及びプログラムの整備

- 1にも関連するが、旧境界鑑定講座を継続的な事業として実施するため、昨年度の研修運営委員会の企画立案を受け、今年度はその運営を同委員会に付託し、「筆界特定技法研修」に名称を変え、平成31年1月から3月の間全6回開催した。
- 研修運営委員会に企画及び運営を付託した研修会は、以下のとおり。

○日 時 平成30年7月21日 9:00~18:00  
主催団体 東京土地家屋調査士会  
テ ー マ 平成30年度新人研修会  
参 加 者 小川城雄理事

○日 時 平成30年7月31日 13:30~16:45  
主催団体 静岡県土地家屋調査士会  
テ ー マ 第9回しずおか境界シンポジウム  
参 加 者 川島健彦理事

○日 時 平成30年11月5日 13:30~17:30  
主催団体 東京土地家屋調査士会  
テ ー マ 平成30年度法令実務(会員教養)研修会  
参 加 者 榎本一成次長、小川城雄理事

○日 時 平成30年12月1日 13:00~17:45  
主催団体 日本土地家屋調査士会連合会、地籍問題研究会  
テ ー マ 日本土地家屋調査士会連合会・地籍問題研究会共催シンポジウム  
(地籍問題研究会 第23回定例研究会)  
参 加 者 川島健彦部長

○日 時 平成31年2月6日 13:20~17:50  
主催団体 東京土地家屋調査士会

テ ー マ 平成30年度法令実務研修会  
参 加 者 川島健彦部長、小川城雄理事

#### 4. 支部及び境界問題相談センターかながわ等との連携

- ・会員・一般研修会において、「境界問題相談センターかながわ」の活動を会員に周知しその利用促進を図るため、『境界問題相談センターかながわ』からのお知らせ」の時間を設けた。
- ・支部研修データを共有し、必要に応じて情報提供を行った。
- ・他支部会員受入れの支部研修に対して助成を行った。
- ・他支部会員受入れにより開催された支部研修会は、以下のとおり。

##### ○湘南第二支部

開 催 日 平成30年6月22日（金）  
テ ー マ 筆界特定申請の概要  
講 師 湘南第二支部 高木潤二 会員  
他支部会員の参加者 6名

##### ○横浜南支部

開 催 日 平成30年8月31日（金）  
テ ー マ 第1部 やってみようオンライン申請！知っているのと得する登記の仕方  
第2部 ご存じですか？93条不動産調査報告書作成ソフトのより便利な使い方 他  
講 師 第1部 横浜南支部 伊藤昌彦 会員、小松崎仁 会員  
第2部 株式会社ビービーシー 吉良周作 氏  
他支部会員の参加者 7名

##### ○湘南第一支部

開 催 日 平成30年10月5日（金）  
テ ー マ 第1部 社会保険労務士による業務上の留意点について  
第2部 法務局職員によるオンライン申請の開始手続きについて  
講 師 第1部 本会顧問社会保険労務士 野口肇 氏  
第2部 横浜地方法務局不動産登記部門主席登記官ほか  
他支部会員の参加者 8名

##### ○横浜東支部

開 催 日 平成30年10月19日（金）  
テ ー マ 開発道路と位置指定道路の概要  
講 師 K I S O設計 一級建築士 木曾司 氏  
他支部会員の参加者 11名

##### ○川崎支部

開 催 日 平成30年11月2日（金）  
テ ー マ 第1部 土地家屋調査士の保険について「危機管理研修会」  
第2部 生産緑地2022年問題(キャスティングボードを握るのは土地家屋調査士)  
講 師 第1部 株式会社プリベントス 浅見雄介 氏  
三井住友海上火災保険株式会社 赤坂徹 氏  
第2部 不動産鑑定士 高橋芳明 氏、弁護士 高瀬芳明 氏  
税理士 福井紀之 氏  
他支部会員の参加者 7名

##### ○県西支部

開 催 日 平成30年11月16日（金）

テ ー マ 神奈川県弁護士会県西支部・神奈川県土地家屋調査士会県西支部  
第4回合同研修会  
弁護士会 (1)所有者不明土地、相続人不存在、相続財産管理人、不在者財産管理人  
について (2)法テラスについて  
調査士会 (1)土地家屋調査士、測量士とは (2)災害協定について  
講 師 弁護士 加藤勝 氏、阪之上克巳 氏  
県西支部 力石高志 会員、山口宏幸 会員  
他支部会員の参加者 5名

○県央支部

開 催 日 平成30年11月28日(水)  
テ ー マ 横浜地方法務局(本局)によるオンライン申請の解説  
講 師 横浜地方法務局本局職員、湘南第一支部 石垣博 会員  
他支部会員の参加者 6名

○湘南第一支部

開 催 日 平成31年1月30日(水)  
テ ー マ 1、土地の評価計算の基礎、路線価の見方  
2、不動産の交換に伴う税  
3、不動産売買価格の設定における注意点  
4、その他土地家屋調査士に必要な税に関する知識  
講 師 東京地方税理士会相模原支部所属税理士 名倉邦恵 氏  
他支部会員の参加者 12名

○横浜北支部

開 催 日 平成31年2月15日(金)  
テ ー マ ドローン測量(写真測量)の土地家屋調査士業務への応用  
講 師 横浜北支部 田村佳章 会員  
他支部会員の参加者 0名

○各種委員会報告

綱紀委員会

- ・9回開催した。

注意勧告理事会

- ・注意勧告理事会を招集する事案はなかった。

事故処理委員会

- ・2回開催した。

表示登記適正処理委員会

- ・1回開催した。  
本会要望事項3件、局要望及び協力依頼事項4件

研修運営委員会

- ・6回開催した。
- ・会員・一般研修会をはじめとする研修部が企画した研修会等の企画運営をサポートした。
- ・研修部より付託された各研修の企画及び運営を担当し実施した。  
平成30年度付託事項の実施状況は、次のとおりである。

(1) 専門実務研修「法学研修（業務関連法編）」の企画及び運営

- ・9～10月の毎週水曜日夜全3回として企画、実施した。

テーマ「法学研修（業務関連法編）」

第1回 「事務所経営と税」

第2回 「土地家屋と税」

第3回 「事例検討とまとめ」

日時 平成30年9月19日(水)、9月26日(水)、10月3日(水) 〈全3回〉

会場 神奈川県土地家屋調査士会館 3階 研修室

講師 東京地方税理士会 相模原支部所属 税理士 名倉 邦恵 氏

受講者 本会会員46名、他会会員4名

(2) 専門実務研修「土地家屋調査士の語彙力アップ講座」の企画及び運営

- ・土曜日の午後半日1回として企画、実施した。

テーマ「土地家屋調査士の語彙力アップ講座」

1. 知的で上品な語彙は、信頼感のもと

2. 日常会話をビジネス仕様に格上げするトレーニング

3. 感謝や依頼、謝罪の表現パターンを増やす

4. さりげなく相手を立てるなど、人付き合いを円滑にするフレーズ

5. 誤りがちな敬語、慣用句の言い回しを総復習する

日時 平成30年11月3日(土)

会場 神奈川県土地家屋調査士会館 3階 研修室

講師 国語教師 吉田 裕子 氏

受講者 本会会員18名、他会会員9名

(3) 専門実務研修「筆界特定技法研修」の運営

- ・1～3月の隔週水曜日夜全6回として実施した。

テーマ「筆界特定技法研修」

第1回 「ADR・筆界特定・裁判の違いと特色」

第2回 「筆界特定技法」

第3回 「資料収集・分析」

第4回 「意見書の作成方法」

第5回 「特定技法～具体的事例1～」

第6回 「特定技法～具体的事例2～」

日時 平成31年1月16日(水)、1月30日(水)、2月13日(水)、  
2月27日(水)、3月13日(水)、3月27日(水) 〈全6回〉

会場 神奈川県土地家屋調査士会館 3階 研修室

講師 当会顧問弁護士 柳川 猛昌 氏

境界問題相談センターかながわ センター長 西田 貴麿 会員

土地家屋調査士 村田 茂昭 会員、河 光成 会員、栗田 宜典 会員、島村 賢 会員

受講者 本会会員32名、他会会員8名

※第2回「筆界特定技法」は、eラーニングの「筆界の特定技法」を視聴した。

### 紛議の調停委員会

- ・小委員会を7回開催した。
- ・調停2件終了した。

### 境界問題相談センターかながわ運営委員会

- ・運営委員会を6回、小委員会を5回開催した。
- ・相談員・調停員に対する研修を行った。

- ・全国一斉表示登記無料登記相談会に相談員を派遣した。
- ・越境物の合意書作成支援システムの運用を開始した。
- ・調停事件、1件成立した。

#### **制度対策特別委員会**

- ・委員会を2回開催した。
- ・「全国一斉表示登記無料相談会」の運営に参加した。
- ・「神奈川県学校農業クラブ連盟平板測量協議会」に審査員として協力するための連絡、調整を行った。
- ・新春賀詞交歓会の運営に参加した。

#### **空家等対策特別措置法特別委員会**

- ・常に各自治体の空家等対策に対する情報を交換し土地家屋調査士会として共通の知識をもち提案をできるようにした。
- ・各自治体主催の空家相談会に会員・支部の協力のもと参加した。
- ・神奈川県居住支援協議会の空き家問題対策分科会に協議会委員として新規参入した。
- ・協議会を新設した自治体に関して各支部と協働して対応した。
- ・各自治体との空家等対策協定の締結に関して、本会、支部と協働して対応した。